

令和3年7月16日

聖光学院高校とのパートナーシップ協定の締結について

今般、聖光学院高等学校（校長 新井秀）と福島信用金庫（理事長 樋口郁雄）は、「SDGsを地域で学ぶパートナーシップ協定」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

協定の目的は、聖光学院の学科再編と2022年から新学習要領にSDGsが盛り込まれることに併せ、聖光学院と当金庫が相互に緊密に連携することにより、聖光学院高等学校で学ぶ未来の人たちへ、聖光学院の校舎が立地する伊達市と桑折町において地域と共に学ぶスタディプログラムを提供するものです。

記

1.協定締結の目的

本協定は、連携事項において協力することによって、将来地域で活躍できる優れた人材を育成し、持続可能な地域社会の創出に寄与することを目的とする。

2.連携協力事項

- (1) 教育及び人材育成に関するこ
- (2) 地域活性化に関するこ
- (3) 健康社会の推進に関するこ

3.協定の具体的項目

協定締結後は、定期的に情報交換する機会を増やし、組織的計画的に連携事業を実践致します。

①地域社会の発展に貢献できる人材育成の推進

- ・地域社会の将来を担う人材の育成のため、福島信用金庫は顧客企業を紹介するなど聖光学院高等学校の就職支援の為、インターンシップ事業に協力する。
- ・福島信用金庫は、聖光学院高等学校の生徒向けにマネーハイスクールを開催するなど金融教育に協力する。

②健康社会の推進に関するこ

- ・福島信用金庫が地域の為に催す事業において、聖光学院高等学校はスポーツ面、イベント参加等に協力する。

③SDGsの取組に関するこ

- ・SDGsの取組に関する取組にあたり、福島信用金庫は聖光学院高等学校教職員や生徒の向けのセミナー開催に協力する。

以上

聖光学院高等学校と福島信用金庫のパートナーシップ協定

地域で学ぶ「SDGsスタディ・プログラム」



○ 福島信用金庫

80/3mind
君を大切にしたい

